



キャンプの季節到来! 坊中野営場開き

5月22日、坊中野営場開きが行われ、関係者約30人と当日からキャンプに入る玉名郡和水町立三加和中学校1年生の生徒ら約70人が出席し、神事などが行われました。

同野営場は九州で最大規模のキャンプ場で、敷地面積は約87,400。昭和48年に設置され、約600人収容可能なテントを常設し、最大収容者数約2,000人の実績を誇るキャンプ場です。これからの季節、市民の皆さんもぜひお越しください。

場所は阿蘇登山道路沿いです。TEL34 - 0351までお問い合わせください。



国道57号沿い約3kmにわたって交通安全を呼びかけ

5月15日の夕方、国道57号の坊中三差路から仙酔峡入口交差点にわたって、「阿蘇の路・街頭監視100人作戦」が阿蘇地区安全運転管理者等協議会主催で実施されました。

交通事故防止を目的として行われたもので、関係者約127人が「追突注意!」などのハンドプレートを持って、国道57号を通行する車両に交通安全を呼びかけました。

昨年の阿蘇市・産山村管内の人身交通事故件数は195件で、そのうち85件は国道57号で発生したもので全体の約44%を占めます。市民の皆さんも安全運転を心がけましょう。



婦人たちの愛情で住みよいまちへ

平成19年度阿蘇市地域婦人会総会が、5月22日、一の宮就業改善センターで開かれ、今年度の活動・方針が話し合われました(会長には神保京子さんが就任)。地域婦人会の役割は、皆が豊かな心で暮らせるよう様々な活動を通じて支援するもので、阿蘇市では、現在182人の方々が活動しています。

熊本県同連絡協議会より感謝状贈与(会に寄与した高齢者が対象) = 田中キクさん(80歳、町2区)64年入会、支部長、会長などを歴任。市原レイ子さん(81歳、福岡)625年入会、以後永年にわたる功勞に対し地域婦人会60周年特別表彰。

なかどまり

波野中学校と沖縄の仲泊小中学校が交流学習

5月15日、波野中学校体育館で、波野中学校と沖縄県恩納村立仲泊小中学校との交流学習が行われました。同学校の長期宿泊体験学習の一環として訪れたもので、中学校2年生29人が来校しました。

会では、波野中学校の3年生12人が中江岩戸神楽を、沖縄の生徒たちがエイサーを披露し、伝統文化の交流を図りました。

波野中学校の生徒は、「三線の音色を聞いて沖縄の風景が思い浮かんだ。」と感動した様子。沖縄の生徒たちも、「神楽の迫力に圧倒された。これを機に今後も交流を続けたい」と感想を述べました。

